

追加型投信／海外／債券

JPM新興国現地通貨 ソブリン・ファンド (毎月決算型)

交付運用報告書

第196期（決算日：2023年9月15日）

第197期（決算日：2023年10月16日）

第198期（決算日：2023年11月15日）

第199期（決算日：2023年12月15日）

第200期（決算日：2024年1月15日）

第201期（決算日：2024年2月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPM新興国現地通貨ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、去る2月15日に第201期の決算を行いました。

当ファンドは、新興国のソブリン債券（政府または政府機関の発行する債券）を実質的な主要投資対象として運用し、安定的かつ高水準の配当等収益の確保と信託財産の長期的な成長をはかることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL 03-6736-2350

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

am.jpmorgan.com/jp

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。運用報告書（全体版）の閲覧方法：上記URLにアクセス ⇒ 画面右上の検索マーク🔍を選択 ⇒ 当ファンドの名称を入力して検索 ⇒ 運用報告書（全体版）を選択

第201期末（2024年2月15日）	
基準価額	4,540円
純資産総額	2,275百万円
第196期～第201期 (作成対象期間：2023年8月16日～2024年2月15日)	
騰落率	5.5%
分配金（税込）合計	60円

(注) 騰落率は収益分配金（税込）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドⅡ（適格機関投資家専用）」は「新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドⅡ」または「マザーファンド」ということがあります。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号
東京ビルディング

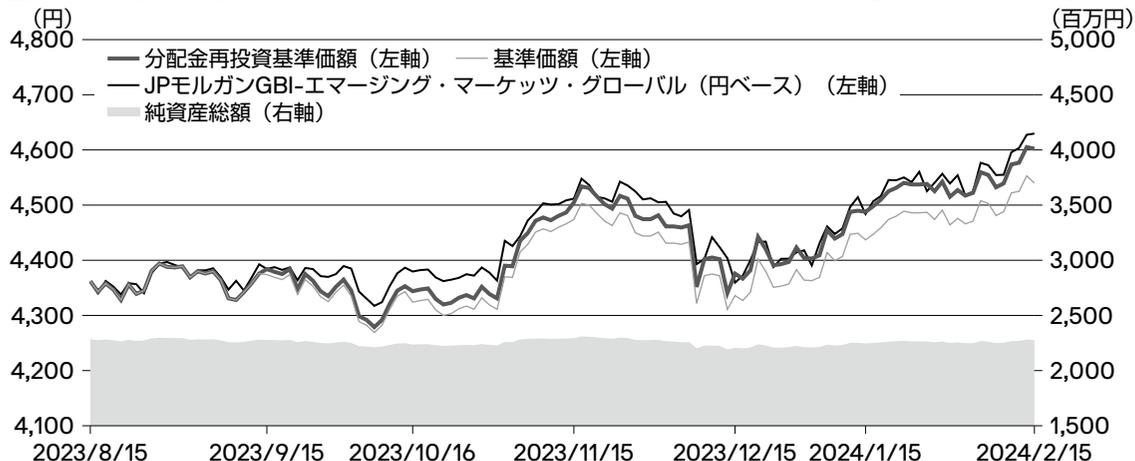
J.P.Morgan

ASSET MANAGEMENT

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

(2023年8月16日～2024年2月15日)



第 196 期 首：4,362円

第 201 期 末：4,540円 (既払分配金 (税込)：60円)

騰 落 率： 5.5% (分配金再投資ベース)

(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです (以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません (以下同じ)。

(注) JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル (円ベース) は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません (以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額およびJPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル (円ベース) はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバルは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております (以下同じ)。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、多くの投資通貨が対円で上昇したことや保有債券からの利金収入などが主なプラス要因となりました。

◎1万口当たりの費用明細

(2023年8月16日～2024年2月15日)

項 目	第196期～第201期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社)	42 (21)	0.968 (0.470)	(a)信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率 投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目 論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価 額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(21)	(0.470)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、 交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の 情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.028)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの 指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれ らに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{〔当作成期中の売買委託手数料〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$ 有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価 として証券会社等に支払われる手数料
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	9 (8)	0.195 (0.175)	(c)その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$ 保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託 先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法 人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.009)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	51	1.164	
当作成期中の平均基準価額は、4,387円です。			

(注) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

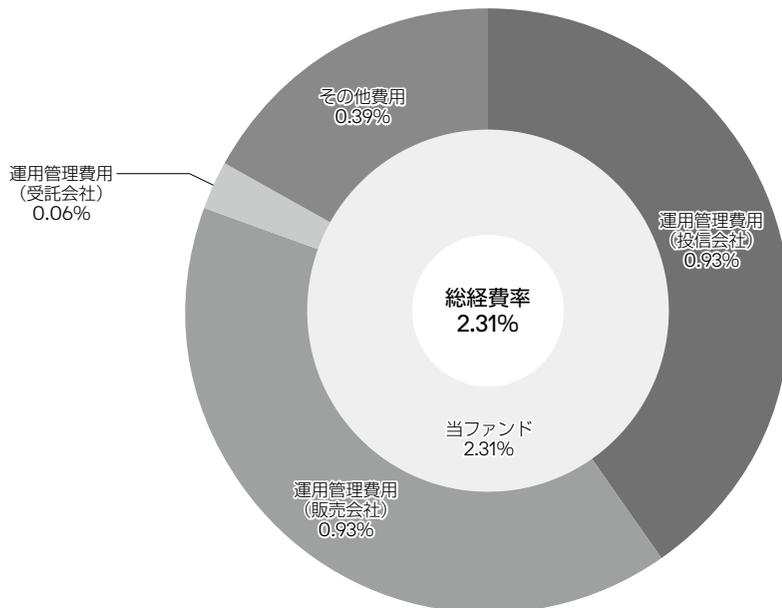
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を当作成期中の平均受益権口数に当作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.31%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

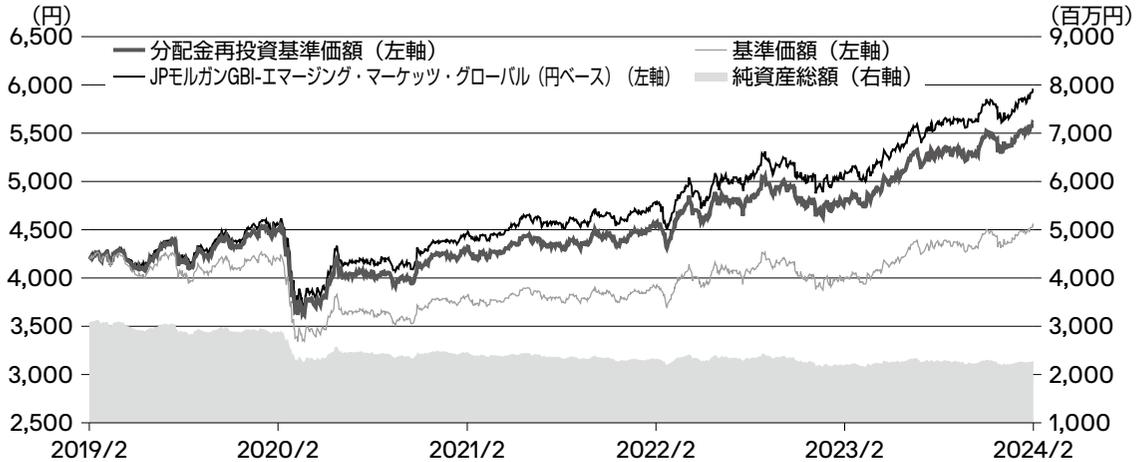
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎最近5年間の基準価額等の推移

(2019年2月16日～2024年2月15日)



(注) 分配金再投資基準価額およびJPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル（円ベース）はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2019年2月15日 決算日	2020年2月17日 決算日	2021年2月15日 決算日	2022年2月15日 決算日	2023年2月15日 決算日	2024年2月15日 決算日
基準価額（円）	4,194	4,196	3,812	3,895	3,990	4,540
期間分配金合計（税込）（円）	—	300	180	120	120	120
分配金再投資基準価額騰落率（%）	—	7.5	△4.5	5.4	5.5	17.0
JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル（円ベース）騰落率（%）	—	8.8	△2.3	6.7	6.7	17.3
純資産総額（百万円）	3,079	2,882	2,459	2,312	2,199	2,275

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

[投資環境]

○新興国現地通貨建て債券市場

新興国現地通貨建て債券市場は、前作成期末比で上昇しました。

- ◆先進国の中央銀行による金融引き締め of 長期化観測が高まったことを受け、作成期首以降は市場センチメントの悪化が続きました。11月に入って米労働市場の軟化やインフレ圧力の低下が見られたことにより、先進国では長期債を中心に利回りが低下に転じ、12月にはFOMC（米連邦公開市場委員会）にて2024年の利下げが示唆されるなど、作成期末にかけて市場センチメントの改善が続きました。
- ◆新興国についても、インフレ圧力の緩和に伴って複数の中央銀行が利下げを進めたことなどにより、作成期中以降は市場の上昇が続きました。

*市場の動向は、JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル（現地通貨ベース）を使用しています。

○為替市況

為替市場では多くの新興国通貨が対円で上昇し、特にコロンビアペソやフィリピンペソなどの上昇率が大きくなりました。

[運用経過]

1) 基準価額の推移

○当ファンド：基準価額（税引前分配金再投資）の騰落率は+5.5%となりました。

○組入ファンド：マザーファンドの基準価額の騰落率は+6.5%となりました。

2) 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、多くの投資通貨が対円で上昇したことや保有債券からの利金収入などが主なプラス要因となりました。

3) ポートフォリオについて

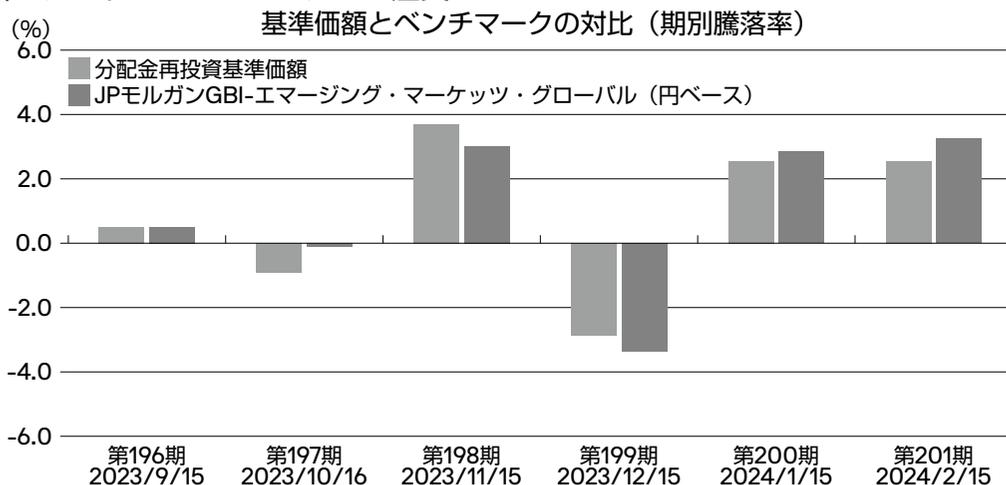
○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

主な投資行動については、トルコを新規に組み入れたほか、中国などの投資比率を引き上げた一方、メキシコや南アフリカなどの投資比率を引き下げました。

◎当ファンドのベンチマークとの差異



(注) 当ファンドはベンチマークがないため、ベンチマークに代えて当ファンドの投資対象市場を表わす指数との対比を記載しています。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で60円（税込）としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込）

項目	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期	第201期
	2023年8月16日～ 2023年9月15日	2023年9月16日～ 2023年10月15日	2023年10月17日～ 2023年11月15日	2023年11月16日～ 2023年12月15日	2023年12月16日～ 2024年1月15日	2024年1月16日～ 2024年2月15日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.228%	0.231%	0.223%	0.230%	0.225%	0.220%
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	235	235	242	242	264	270

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆先進国で景気が減速する中、米国債利回りの低下や中国経済の安定的な成長により新興国債券市場は堅調に推移しており、健全な経済ファンダメンタルズ（基礎的条件）や成長率の回復が市場の下支えになると見えますが、米国経済のテール・リスク（発生確率は低いが、甚大な影響を及ぼすリスク）に留意する必要があります。
- ◆「FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げサイクルは終了した」との見方が新興国債券の追い風となっているものの、経済活動が想定以上に活発な状態が続き、インフレ圧力がより長期間にわたって持続した場合、市場参加者が2024年の利下げを過度に織り込んでいる可能性があります。一方で、景気後退に向かう可能性が高まった場合には、リスク回避的な投資行動が市場の大勢となるおそれがあると考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

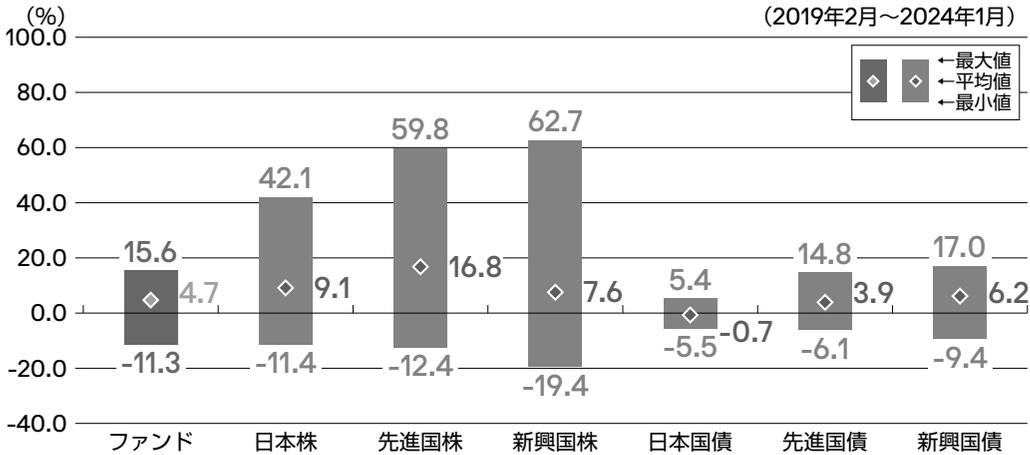
新興国のソブリン債券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、新興国の政府または政府機関の発行する債券に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の長期的な成長を目指した運用を行います。	
主要投資 (運用) 対象	当ファンド	GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドⅡ（適格機関投資家専用）の受益証券に投資します。
	マザーファンド	主として新興国の政府または政府機関の発行する債券に投資します。
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。株式への実質投資割合は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	<p>主に新興国の現地通貨に基づく運用成果が得られる債券を投資対象とします。ファンドの75%相当以上を新興国の現地通貨に基づく運用成果が得られる債券に投資します。</p> <p>主として新興国のソブリン債券に投資します。ファンドの20%相当を上限に、ソブリン債券以外の新興国に所在する発行体の発行する債券に投資することがあります。ファンドの35%未満相当を上限に、一つまたは複数の新興国の発行体の信用リスクまたは債券指数の収益率を主として反映する仕組債*に投資することがあります。</p> <p><small>*反映する信用リスクまたは債券指数の収益率を増大させる仕組みを持たないものに限り、投資する仕組債の発行体の格付は、信用リスクを反映しようとする発行体の格付（格付機関が公表するもの）または収益率を反映しようとする債券指数の格付（当該指数の作成者が公表するもの）以上とします。</small></p> <p>組入れ債券全体の平均格付は、BB-格（S&Pグローバル・レーティングの場合）／Ba3格（ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクの場合）相当以上に維持します。為替ヘッジは行いません。株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	決算日（原則毎月15日）に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

年間騰落率（毎月末時点）の平均と振れ幅を、ファンドと代表的な資産クラスとの間で比較したものです。



(注)

- ファンドの分配金再投資基準価額および年間騰落率は、実際の基準価額およびそれに基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- ファンドの年間騰落率（毎月末時点）は、毎月末とその1年前における分配金再投資基準価額を対比して、その騰落率を算出したものです。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。設定から1年未満の時点では算出されません。）
- 分配金再投資基準価額は、信託報酬除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したものです。
- 代表的な資産クラスの年間騰落率（毎月末時点）は、毎月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。）
- ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の5年間の毎月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
- ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。
- 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

○代表的な資産クラスを表す指数

- 日本株・・・TOPIX（配当込み）
- 先進国株・・・MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）
- 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債・・・NOMURA-BPI（国債）
- 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル（円ベース）

（注）海外の指数は、為替ヘッジを行わないものとして算出されたものです。なお、MSCI コクサイ指数（配当込み、円ベース）およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、委託会社で円換算しています。

TOPIX（東証株価指数）は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

MSCIコクサイ指数およびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が発表しています。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しています。MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、同社が発表したMSCIコクサイ指数（配当込み、米ドルベース）およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）を委託会社にて円ベースに換算したものです。

NOMURA-BPI（国債）は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しております。また、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバルは、J.P.モルガン・セキユリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキユリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

当ファンドのデータ（2024年2月15日）

◎組入資産の内容

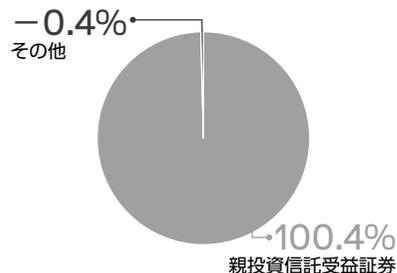
○組入ファンド等

新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドII	100.4	%
その他	△0.4	
組入銘柄数	1銘柄	

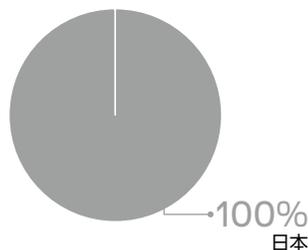
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) その他は現金・預金・その他資産（負債控除後）です（以下同じ）。

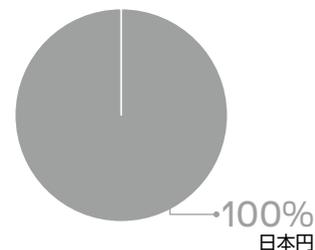
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。なお、当ファンドの実質的な投資内容は、次ページ以降をご参照ください。

◎純資産等

項目	第196期末	第197期末	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末
	2023年9月15日	2023年10月16日	2023年11月15日	2023年12月15日	2024年1月15日	2024年2月15日
純資産総額	2,278,139,678円	2,236,829,022円	2,293,999,164円	2,205,943,688円	2,246,313,269円	2,275,040,111円
受益権総口数	5,208,599,591口	5,172,716,904口	5,127,544,966口	5,087,762,732口	5,062,769,717口	5,011,554,084口
1万口当たり基準価額	4,374円	4,324円	4,474円	4,336円	4,437円	4,540円

(注) 当作成期間（第196期～第201期）中における追加設定元本額は49,173,997円、同解約元本額は278,279,315円です。

◎組入上位ファンドの概要

◆新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドⅡ（2024年2月15日）

○基準価額等の推移

（2023年8月16日～2024年2月15日）



(注) JPモルガンGBI-Eマージング・マーケット・グローバル(円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません。グラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○1万口当たりの費用明細

（2023年8月16日～2024年2月15日）

項目	当期	
	金額 円	比率 %
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) その他費用 (保管費用)	33 (32)	0.184 (0.176)
(その他)	(2)	(0.008)
合計	33	0.185

期中の平均基準価額は、18,145円です。

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○組入上位10銘柄

銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
CHINA GOVT2.85%JUN27INBK	国債証券	オフショア元	中国	9.0%
CHINA GOVT2.68%MAY30INBK	国債証券	オフショア元	中国	4.8
CHINA GOVT3.27%NOV30INBK	国債証券	オフショア元	中国	4.7
BRAZIL 10% JAN27 NTNf	国債証券	ブラジルリアル	ブラジル	4.3
CHINAGOVT2.76%MAY32 INBK	国債証券	オフショア元	中国	4.2
CHINAGOVT3.53%OCT51 INBK	国債証券	オフショア元	中国	3.2
CHINA GOVT3.81%SEP50INBK	国債証券	オフショア元	中国	2.7
CHINAGOVT2.64%JAN28 INBK	国債証券	オフショア元	中国	2.5
BRAZIL 10% JAN29 NTNf	国債証券	ブラジルリアル	ブラジル	2.5
CHINA GOVT3.01%MAY28INBK	国債証券	オフショア元	中国	2.3
組入銘柄数		81銘柄		

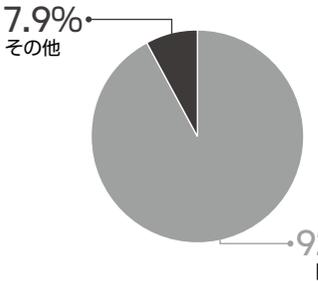
(注) 国(地域)は発行国または地域を表示しています。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

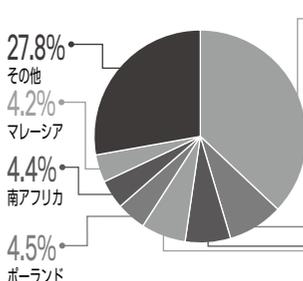
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 先物取引は上記の対象としておりません。

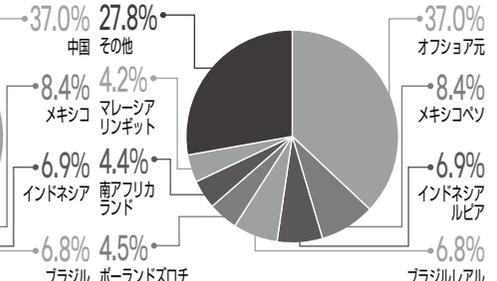
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 資産別配分のその他は現金・預金・その他資産(負債控除後)です。国別および通貨別配分のその他は現金・預金・その他資産(負債控除後)を含みます。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。

